

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 8 月 15 日 (2013.8.15)

【公開番号】特開 2011-18334 (P2011-18334A)
 【公開日】平成 23 年 1 月 27 日 (2011.1.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-004
 【出願番号】特願 2010-155672 (P2010-155672)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 0 6 T 11/80 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 1 B

G 0 6 T 11/80 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 7 月 1 日 (2013.7.1)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非一時的なコンピュータ可読媒体上で具体化され、コンピュータ上で実行可能なグラウンドトゥールースラベラユーザインターフェースにおいて、

コンピュータ環境に格納された画像の前景ピクセルのみにピクセル基準でラベルを割り当てるためのラベル付け機構と、

ユーザによってピクセルが選択された後であってコミットされる前に、前記割り当てられたラベルを変更できるようにする暫定操作モードを設定する手段と、

を備え、

前記暫定操作モードにおいて選択されたピクセルは暫定ラベルの外観で表示され、該暫定ラベルの外観は最終ラベルの外観の増補された外観を有し、前記暫定ラベルの外観と前記最終ラベルの外観は前記選択されたピクセルの同じラベルを示す、

ことを特徴とする、グラウンドトゥールースラベラユーザインターフェース。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のユーザインターフェースであって、

ピクセルの選択は、領域モードまたはブラシモードのどちらかを使用して遂行され、

前記領域モードは、選択されたピクセルのエンクロージャによって前記ピクセルを選択するように構成され、

前記ブラシモードは、ペイント操作においてピクセルを選択するように構成されたことを特徴とするユーザインターフェース。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のユーザインターフェースにおいて、

他のラベル付けシステムが前記ラベラと共に動作できるようにするブートストラップファシリティをさらに含むことを特徴とする、ユーザインターフェース。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のユーザインターフェースにおいて、

前記ラベル付け機構は、ラベル付けされたピクセルの各グループごとに画像層を生成し、前記ラベル付け機構によって生成された画像層が個々に修正可能であることを特徴とす

る、ユーザインターフェース。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のユーザインターフェースにおいて、
ピクセル群は、ユーザ選択動作によって動的に形成されることを特徴とする、ユーザインターフェース。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のユーザインターフェースにおいて、
ピクセル群は、自動認識アルゴリズムによって形成されることを特徴とする、ユーザインターフェース。

【請求項 7】

請求項 1 に記載のユーザインターフェースにおいて、
すでにラベル付けされているピクセルがロックされて、さらなるラベル付け操作によって変更されないようにするロック機能を含むことを特徴とする、ユーザインターフェース。

【請求項 8】

請求項 1 に記載のユーザインターフェースにおいて、
多数のラベル付け出力が比較され、その差が強調表示されることを特徴とする、ユーザインターフェース。

【請求項 9】

非一時的なコンピュータ可読媒体上で具体化され、コンピュータ上で実行可能なグラウンドトゥールスラベラユーザインターフェースにおいて、

コンピュータ環境に格納された画像の前景ピクセルのみにピクセル基準でラベルを割り当てるためのラベル付け機構と、

ラベル付けのために同時に選択しうるピクセル群を形成するグループ化機構であって、ピクセルは、画像層としてメモリに格納される 1 又は複数のピクセル群に属し、前記ピクセル群は、ユーザ選択動作によって、かつ / または自動認識アルゴリズムによって動的に形成される、グループ化機構と、

前記ラベル付け機構によって生成された複数の画像層を、ユーザに対して表示された単層キャンバスに描画する描画メカニズムであって、前記複数の画像層が個々に修正可能である、描画メカニズムと、

を備えることを特徴とするグラウンドトゥールスラベラユーザインターフェース。

【請求項 10】

システムであって、
メモリと、

前記メモリに接続されたプロセッサと、

前記メモリに格納された複数のインストラクションであって、該インストラクションは前記プロセッサにより実行されてグラウンドトゥールスラベラユーザインターフェースを提供し、ユーザが画像のグラウンドトゥールスをラベル付けできるようにする、複数のインストラクションと、

を含み、

前記ユーザインターフェースは、

コンピュータ環境に格納された画像の前景ピクセルのみにラベル付けするためのラベル付け機構と、

ラベル付けのために同時に選択しうるピクセル群を形成するグループ化機構であって、ピクセルは、画像層としてメモリに格納される 1 又は複数のピクセル群に属し、前記ピクセル群は、ユーザ選択動作によって、かつ / または自動認識アルゴリズムによって動的に形成される、グループ化機構と、

を備え、

前記ラベル付け機構は、ラベル付けされたピクセルの各グループごとに画像層を生成し、ラベル付け機構によって生成された画像層が個々に修正可能であることを特徴とする、

システム。